

秩父別町地域おこし協力隊体験談



名前 しきぶあやこ
式部 絢子

1. 移住前の仕事や生活環境

(独) 国際交流基金から日本語教育専門家としてドイツに派遣されていました。ドイツで日本語を勉強する人、日本語を教える先生たちのサポートをしていました。任期を終えて札幌に戻り、北海道大学で留学生教育に携わっていました。

2. 秩父別町への移住のきっかけやその際の心境変化の状況

留学生に日本語を教えていると、せっかく留学しているのに教室と寮の往復で終わってしまう学生にたくさん出会います。留学生だけの寮では、英語を使うことが多く「結局英語が上手になってしまいました」と不毛な声を聞く羽目になります。

外国の方と接する機会はイベントやパーティが多く、それっきりのことも。そもそも普通に出会いたい人には不向きな環境だと思っていました。ですから、ガイコクジンではなく、共に地域に住まう人としてお互い接することができる環境が必要だと長年思っていたのです。それは、私が教室だけで留学生と向き合っても解決できないことでした。

そんなある日、ふらっと札幌を歩いていたら、協力隊の説明会が開かれていたので、なんとなくのぞいてみました。秩父別では「国際交流」のお仕事として協力隊の枠がありました。そこで、教室と地域社会をつなげられる仕事になるんじゃないかな？と、自分の仕事の幅が広がるのではないかなと思ひ、来てみることにしました。これは、留学生のためだけではなく、(グローバル化の波が押し寄せて来ている)地域社会にもいいきっかけになるんじゃないかという期待もありました。

心境の変化はそんなにありませんでした。子どもの頃から転校が多く、大人になっても移動が多い仕事だったので移動は慣れていたこと、それから、仕事内容も表面的には違いますが、取り組み方はこれまでの経験を活かせると思っていました。



国際映画上映会のワークショップの様子

3. 町での仕事や生活をしてみての感想

〈1年目〉

カルチャーショックでした。引越しも多く、海外での生活もしていたので、今回はあんまりないかなあと構えていたのですが、ありましたね！びっくり！むしろ言葉やニュアンスがわかるだけに、違いを見せつけられた感じがありました。逆に「同じ日本人同士でも違いがあるんだよね」と改めて気づいたことは新たな発見でした。

1年目は町のこと、町の人をよく観察していました。同じ移住者のTABITAさん、大聖寺の中原さんと話をしました。受け入れてくれる方、気にかけてくれる方の多さ、

町が当たり前のようにきれいなこと、そういうのが土台になっているんだなど、しみじみ感じました。そんなちつぶべつのいいところを、活かしてどうしたらいいか…とずーっと頭をねじっていたような気がします。

事業としては町の加工教室に留学生を呼んでみたり、オータムフェストのボランティアに留学生を募ってみたり、知合いのドイツ人をインターンとして迎えてみたりと、様子を見ながらのものとなりました。やってみては頭をねじって、の繰り返しで1年が過ぎました。そして、町の事業としての「国際交流」は、「町の課題×地元の人×留学生」の要素を含めたものでなければならぬという考えにたどり着きました。

〈2年目〉

温めていた企画をこれでもかとやってみました。

- ・ちつぶべつ観光パンフ翻訳プロジェクト…7か国語に翻訳
- ・農業体験 くちつぶべつまるごと5日間…東京の留学生が参加
- ・国際映画上映会 …東京の学生と町の人と一緒に見て、ワークショップを開催
- ・ワールドキッチン…ベトナム出身の留学生による料理教室

参加してくださった町のみなさまの反応から、「これは続けてよさそうだな！」と思いました。もちろん、よりよくする必要はありますが、ちつぶべつの「国際化」「国際交流」の土台は「町の課題×地元の人×留学生」がよさそうだ、というところまで来られたと思っています。

生活は、週1度札幌での仕事のため移動があり、体力的には大変だともありますが、だいぶ慣れてきました。車での移動に疲れたら、JRも簡単に利用できるという点は、

かなりありがたい環境です。

夏のジンギスカン、近隣の協力隊との女子会と楽しいこともたくさんありました。



味そづくり合宿での町民と留学生との交流の様子

4. 今後の仕事や生活の展開予定

来年春からは「協力隊」としてではなく、多文化交流コーディネーターとしてちつぶべつと関わることになりました。ちつぶべつでの経験は、留学生中心の教育からグローバル化する大学、地域に幅が広がりました。

「国際交流」「国際化」の事業は役場の方と一緒に、地域のこととはちつぶべつの誰でも！と一緒に、末永く続けていきたいと思っています。

参考1…町の面白いところ又はお気に入りの場所 子どもたちが挨拶するところ！ 大人も挨拶してくれるところ！

ちつぶべつの飲食店全部。おいしくて居心地がいい。あと、スナック舞も結構好き。

参考2…募集する協力隊向け一言アドバイス

35歳以上の方…

- ・職種こだわらず心機一転！
- ・とにかく「田舎」に住むことが優先！
- ・起業する具体的な準備のある方！



さっぽろオータムフェストで留学生と緑のナポリタン販売